

太田市自分ごと化会議 2024

第1回会議 議事概要

日時	2024年10月19日(土)9時~12時
場所	太田市役所 9階 会議室 9A
参加者	無作為抽出市民:18名(欠席8名)
コーディネーター	構想日本 フェロー 秋元 真彦
市関係部局	産業政策課

凡例)コ:コーディネーター、委:委員、市:市職員

議事概要	
■開会	
■実施趣旨について(太田市企画政策課) (省略)	
■市の現状について(太田市産業政策課) (省略)	
■自分ごと化会議とは (省略)	
■議論	
■出席した委員それぞれから自己紹介	
コ	まず自己紹介をお願いしたい。名前と現在何をしているか、なぜ応募したのか。それから、これから会議の度に太田市に前泊して夕食を食べ、会議後もお昼ご飯を食べてから帰ることになるので、太田市で1番おいしいと思うごはん屋さんを教えて欲しい。 (応募経緯について部分のみ抜粋)
委	前回の会議に参加して、今回また連絡をもらい、面白そうな話が聞けそうだと思うので参加した。
委	2年前に地域防災についての自分ごと化会議に参加して、今回は連絡をもらった。何か役に立てればと思い参加した。

- 委 封筒が届いたから。なんとなく参加してみた。
- 委 電話が来て、私は OTACO は使わないと答えたら、使わない人の意見を是非聞きたいと言われてじゃあと思って参加した。
- 委 電話が来て、興味があると思って参加した。デジタル金券の仕組みには興味がある。
- 委 OTACO についてあまり知らなくて、OTACO の仕組みを知る良い機会だと思って参加した。自分ごと化会議そのものにも興味があった。
- 委 何かできることはないかと思って参加した。
- 委 無作為に選ばれたと聞いて光栄な気持ちで参加した。皆さんと楽しいコミュニケーションができれば。
- 委 こういった会議に参加してみるのも良いかなと思って。他の自治体の地域通貨も使っていて、地域通貨に興味があったため参加した。
- 委 封筒が届いて、太田市のためにできることがあればお手伝いしたいと思って参加した。
- 委 封筒が届いて、新卒の詐欺かと思ったが、開けたらちゃんとしていて、OTACO について知らなかったので、行ってみようと思って参加した。
- 委 こういった形で行政と直接関われる機会も貴重だなと思って応募した。
- 委 封筒が来て、運がいいなと思って参加した。
- 委 前回の自分ごと化会議に参加してとても勉強になったので、もう一度参加したいと思った。
- 委 友達が前年の自分ごと化会議に参加していて、話を聞いていたので、私も参加したいと思った。
- 委 OTACO の活用などで地元が盛り上がることに興味があって応募した。人との関わりが少ない職業についているので、これを機会に人と関わりを持てたら、この会議への参

加をはじめ、色々な経験を積んでそれを仕事に活かせたらと思って参加した。

委 おもしろそうだなと思ったのと、子育てで人と外で関わる機会がないのでこれを機にと思って参加した。

委 子どもがいるのだが、子どもの将来を考えて参加した。

■はじめに

コ これから会議を進めていく上で、委員にお願いしたいことがある。生活実感に基づいて話してほしいと伝えたが、今のごはん屋さんの話も生活実感に基づくもの。沢山のバリエーションがあり、他の委員の話聞いてそんなところがあるんだと新しい発見があったと思う。

それから、今回の会議には、太田市民に集まってもらっている。色々な属性の人がいるが、市民という立場においては、皆対等である。だから、この人が言ったからすごいとか、この人が言ったから間違っているということはない。私がここで話をしていくことも、あくまでコーディネーターとして皆さんの意見を整理しているだけであって、必ずしも良い意見というわけではない。それを忘れないで欲しい。

この会議では生活実感に基づいて色々な話をしていくが、議論ではなく協議をしていく。一般的に、議論とは、正しい答えにたどり着くために意見と意見をぶつけることであるが、今回行う協議とは、みんなで作り上げていくことである。そのために3つ皆さんにお願いをしたい。

1つ目は、ベキ論や正しい、正しくないを話す場ではないということを忘れないで欲しい。

2つ目は、価値観や意見の違いを尊重して欲しい。自己紹介ひとつをとっても多様な価値観や意見があったと思う。違う意見だとしても尊重して、その上で自分の意見を発して欲しい。

3つ目は、ここは行政に対して要望をする場ではない、市民のみなさんの太田市への愛を強く感じているので、その太田市をより良くする方法を考える場にして欲しい。

■自由討論

コ OTACO を使ったことがある人は挙手をお願いします。

(8割ほど手が挙がる)

コ 使った感想はどうか。

委 スマホで使用しているが便利で使いやすいと思う。一方で、PayPayのように家族に

送付できないのでなんとかならないかと感じている。

委 他のキャッシュレス決済を普段から使用しているので、OTACO の子育て応援給付金のポイントもありがたく使わせてもらっているが、ポイントの還元がある楽天 Pay 等の方がお得感があって使いやすい。いただいた分だけ使い、わざわざチャージしてまでは使わないかな。

委 私も同じでポイント付与に気が行きがち。数ある決済方法と比べてお得なものを選んで使用しているので、OTACO はキャンペーン時に使用して使い切ったら他の決済を使用している。ただ、地元にお金を落とすという意識があれば考えが改まると思うが...

委 太田に貢献できるので良いと思っている。OTACO が貯まったから家族で外食したが、支払いの時に「うちは電子しか使えません」と言われて結局使えないということが何度かあったので、もうちょっと分かりやすく示してくれたらいいのかなと思う。

委 プレミアムポイントがないとチャージはしないし、使えないお店もまだまだあるかなと思う。

委 操作が難しかったり、手順が多かったりするので、お年寄りには使いにくいのかな。

委 PayPay とチャージの仕方が違うので、手間取ってしまう。

委 もらったから使っているだけ。得かどうかで使うかを決めるので、ポイントが多くもらえるとか、店で使うとサービスがつくとか、メリットがないと普及していかないと思う。

委 年寄りには使いづらい。操作がめんどくさい。支払いの時、またもたもたしているなと思われるんでね。

委 私は1番最初のキャンペーンで2万円チャージして1万円分ポイントをもらった以来使っていないが、ほぼすべてをイオンモールで使っており、太田に還元はできていなかったと思う。

委 カードで OTACO を使ったが、精算が難しかった。

- コ 精算の仕方は。
- 市 カードは、店側で決済する端末が必要なのだが、レジと連動していないので、端末を用意してもらう必要がある。
- 委 チャージが面倒で、1度チャージしたきり使っていないな...
- コ 委員の意見をまとめると、大手の～Payには勝てない（ポイント還元、使い勝手、利用可能店舗など）ことが分かった。これらの意見を踏まえて、どうやったらOTACOが使われるようになるか、そして、OTACOの目的である地域経済の発展について考えていきたい。
ポイント還元率について補足をお願いしたい。
- 市 キャンペーンにて、上乘せされるポイントの原資は国からの交付金などが主。
- コ 財源が国からであるため、キャンペーンが行えなくなる将来も見据えなくてはならないと思うが、どうしたら良いだろうか。
- 委 キャンペーンで50%、20%とポイントを付与するより、支払い時に1%ポイント付与の方がお得感がある、ありがたいと思っている人がいると思う。私を含め、目先の1%に喜ぶ人は多い。
- コ 還元率が1%になったとしても使うか。
- 委 使うかな...私も目先のお得感につられると思う。
- 委 使わないと思う。他の電子決済を使うと思う。
- コ OTACOの現在のポイント還元はどうなっているか。
- 市 買い物時、チャージ時いずれも還元はない。
- コ 日常的にポイント還元を行うという考えはあたりすぎるか。
- 市 システム上可能で、私たちも考えてはいる。他の電子決済と同様であると思うが、データを確認してポイントを付与することになる。買い物は日常的に行われるため、毎

日データを確認することになる。そこに手間がかかってしまうデメリットはあるので現実的に難しい。まだその体制が整っていないというのが現状。

コ ここで使わないという人の意見も聞いてみたい。

委 アプリを信頼していない。個人情報漏れる可能性もある。いざ使おうとするとシステムのデザインが変更されていて使いづらいということもあった。還元の話があったが、大手はビッグデータを売って、そのお金を還元していると思う。だから OTACO も同様にしたら良いのではないか。

委 1回キャンペーンでチャージしたが、その後は入金方法が楽な他の電子決済を選んだ。それから、キャンペーンは財源がなくなったことで早期終了している。そこにあって飛びつこうとするかというところではなかった。

コ ここまで色々上がってきた課題を整理したい。担当課の意見を踏まえると、デジタルが苦手な人への対応、加盟店の拡大が必要、キャンペーンの原資が限られている、店舗によっては地域内経済の活性化に寄与していないところがあった。これらを踏まえ、使われるようになるにはどうしたら良いか、ポジティブな視点から考えて欲しい。

委 チャージの仕方が手間で、コンビニもセブンイレブンのみと限定的で、60歳を超えた両親にチャージ方法を聞かれ、自分でチャージをしにいった、その後で両親に教えた経緯があるので、チャージ方法を口座から引き落とす形にすれば良いと思う。

委 私もチャージ方法を分かりやすく気軽に使えるようにすれば良いと思う。

委 皆さんが使いたいと思うにはお得感が必要だと思う。金銭的に限りがあるのであれば、別の方法でお得を感じられるものがあつたらいいのかなと思う。

コ 具体的にはどんなものがあると思うか。

委 アイス1個とか。金額以上にお得を感じられるものがあると思うんですね。現金以外の金額には響かないものを見つけられたらいいんじゃないかなって。

委 使える店舗が増えれば良いのかな。プレミアムポイントを何%まで引き上げれば、太田市が赤字にならないかは分からないが、ギリギリマイナスにならないところのポ

イントはつけるべきなのではないかと思う。

委 お得を感じる人が一番使うようになることと思うが、年間で一定の額利用したら抽選を行って景品が当たるみたいな形にすれば良いんじゃないかな。宝くじってあるじゃないですか。あんな当たるわけもない...でも買う人がいるんですよね。だから、絶対プラスになって返ってこないとしても、少しでも可能性があるとなればみんなお得だと感じるのかなと思うので、運要素を絡めた企画をすれば良いんじゃないかって思う。

委 操作性を簡便にするところだったり、OTACO についてこの会議の案内が来るまで知らなかったのもう少し認知度を高めることも必要なのかなと思う。

委 キャンペーン以降チャージしない人がいるから、その後も何千円ポイントを入れたら、何かもらえるようにするのが良いと思う。

コ チャージに応じてポイントがあるという感じか。

委 はい。

委 私も認知度を上げる政策をとること、そして太田市のみんなが使ってくれるような政策をとることが必要だと思う。

コ それはこの場の話以外でも行政で OTACO について話し合うプロジェクトチームを立ち上げれば良いというイメージか。

委 そういう感じかな。

委 キャンペーンはお得だと思うので、市民の方に公平感を持たせることが必要だと思う。認知度を上げていく必要があるかな。

コ その公平感というのは、みんなが知っているということが公平ということか。

委 はい。今日出席した人の中にも知らない人がいたので...

委 チャージ場所である自動販売機の所に説明書きを貼ったら良いのではないかな。

委 私はスマホがそもそも上手く使えないので、変な風に使うとまずいのではないかと
思って OTACO を使っていないのだが、例えば、OTACO を見せると、太田市にある運動
場とか体育館の使用料が安くなるとか、そういうものがあるといいなと思った。

委 他の電子決済よりもお得だと感じてもらうことが大事だから、加盟店に協力しても
らってサービスの提供を行うのが良いのかなって。加えて、太田市の店を利用する人
の中には、旅行者もいると思う。私自身、旅行先ではチェーン店よりも地元の特産物
やおいしいお店を調べていくので、旅行者にとってもメリットになる特典をつける
のも一つの手段だと思う。

委 OTACO って前払い方式ですよ。だから、後払い方式でもプレミアムがつくような仕
組みをつくれれば良いと思う。

市 アプリでいくと、セブンイレブンの ATM かクレジットカードで入金ができるのだが、
ATM については、現金を入れて OTACO にチャージをするという意味で前払い、クレジ
ットカードについては、あとからお金を引かれる形になるので、先にクレジットの決
済手続きは済まされてチャージはされるが、自分のお金が無くなるのは後になるか
なと思う。

委 他の電子決済は後から口座から引かれますよね。OTACO で支払った料金がその都度口
座から引き落とされる、それに対してプレミアムがつけば使いやすいなと思う。

コ 口座連携にして、自分は手間をかけない方法にしていくことが良いということ。

委 お店側に補助金を出してシステムを導入してもらうよう働きかければ、使える店が
どんどん増え、OTACO が普及していくんじゃないかと思った。

委 太田市ならではの特典が付けば良いのではないか。支払いに応じてポイントが貯ま
るようにして、何ポイント貯まったら〇〇を交換できるとか。例えば、300ポイン
トが貯まったら、300円分の OTACO に換えることもできれば、300円分の太田
市がおすすめする商品、ケーキとかと換えられる。で、その還元ポイントは、大手の
スーパーでは通常ポイントだが、地元商店で使えば倍のポイントがもらえるなどし
て、太田市への地元愛を利用した特典をつけることが良いと思う。

コ ポイントに応じて特典がつくというところに地元愛が絡むということ。

- 委 太田市として OTACO をどのようにしたいのかを聞きたい。例えば金額的にいくらまで使用して欲しいとか。地元商店が売り上げを伸ばすためにどうしたら良いか考えないと、OTACO を使う意味がなくなるような気がするんですけど。
- 市 太田に本店がないお店で使えるという点については、本店が太田になくても、従業員が太田市の方であったりするので、太田市に完全にメリットがないわけではないと考え、制限をしていない。いくら使われれば太田市がどうなるというような計算はない。ただし、現金だと貯蓄に回ったり、外に出ていく可能性がある。それを OTACO にすれば、それが太田市に少しでも落ちる、そして流通を増やしていけば太田市に落ちるお金も増えるのではないか。漠然ではあるがそのような考え方で行っている。
- 委 一般企業であれば、自分の所の利益を考えて商売をしていたが、自分の店を守るという考え方がないと... OTACO を使うか使わないかでいったら使わない所が多いんじゃないか。
- コ 今の話は、直接的に地域内で経済活性を行った方が良いという点と、市としては、本社は太田になくても給与支払いという形で、お金は太田市民の元に返ってくるので還元している部分は少なからずあるのではないかという考え方になるということ。
- 委 自分は自営業だがまだまだ現金が強い業界で、2年ほど前からコロナをきっかけにコンビニ決済が導入されたが、コンビニ決済を使用する人が非常に多い。集金に来てもらうシステムであるが、お客さんは集金に来るのを待っていないわけではない。集金に来てくれと電話もしなくてははいけないし... 使いやすい画期的な方法がないかと考えたがなにも浮かばなくて...
- コ コンビニ払いというのは、お客さんがコンビニで払える紙を持って行って、コンビニで支払ってくれているってことですか。
- 委 はい。コンビニ決済の紙だとコンビニに持っていかないといけないから忘れちゃうことが結構あるが、PayPay だとすぐその場で支払いができる。知名度を上げて関心を持ってもらえれば、画期的なアイデアもでてくるのではないか。
- コ 告知、PR について、他の方からも意見が出ていたと思うので、どんなことをしているか聞かせて欲しい。
- 市 使える手段はすべて使って PR をしているつもり。具体的には、広報。これはかなり

頻繁に載せている時期もあった。あとはLINE、X（旧Twitter）、行政センターだより、商工会議所の会報誌、FM TARO など市でできる告知手段はすべて使っているつもり。

委 1つ意見を言っても良いですか。市役所内にある券売機を見てみたのだが、OTACOのお金を券で買うのか、券をお金で買うのかが分からないのだが、OTACOをお金に両替し自由に使えるサービスを展開していくのが良いのではないか。

コ 斬新な視点だと思う。今までの意見はお金をOTACOに換えるというものだけだった。そうではなくてOTACOをお金に換えられないか。

委 そうではなくて自分のお金をOTACOに換えるという意味で、取り扱いの店を例えば3箇所限定してもらえば、地域という枠組みでやっていくから、みんなが取りやすい場所にある、OTACOを券売機の入口のところに入れたらお金が出てくれば、いろんな店で使えるのではないかという案なんです。

コ 人が集まるところに券を置いて使うということか。

委 最初はお金の方を券に換えるという考え方だったが、途中からお金を券に換えるという意見になってしまった。だが、そういうシステムがあれば良いと思う。

コ OTACOをお金に換えるというシステムはあるか。

市 もともと紙の金券を販売していた経緯があることから、OTACOという商品を販売している感覚で、お金に換えるということとはしていない。そういった前提のもと、OTACOをお買い求めいただいているという現状。ただ、こういう考え方もあるんだなと思った。

委 OTACOの券をお金に換えるのか、お金をOTACOの券に換えるのかよく分からなかった。

コ 前提条件をもう少しはっきりさせた方が良いということと理解した。

ここで振り返りを行いたい。

みなさんが使った実感でいくと、キャンペーンで使い始めたが、使ってみると、意外とチャージの方法が面倒であったり、他の電子決済と画面が違って使いにくい部分があったりする。ポイントを使い切った場合、チャージしてもポイントがつかないの

で、ポイントが付与される期間中での使用にとどまるのかなと思う。
そして、もっと使用してもらうにはどうしたらいいのかという点では、太田の地元愛を考えていくと、使った金額に応じたプレゼントをすとか、太田市ならではのものを使う側の人に対してインセンティブを与えていくのが一つあったと思う。もう一ついいなと思ったのは、観光者に対してスポットをあてるという考え方。それから公共施設を使うときに OTACO で支払うとお得になるという考え方もあったかと思う。それは次回説明する行政ポイントにつながる部分もあるかと思うので、引き続き次回の課題としたいと思う。

今日のこの会議の場だけでなく、帰った後もオンライン上のツールを使って、今日言いたかったけど言えなかったことなど、意見を伝えて欲しいと思うので、その話をさせて欲しい。

■Liqlidの使い方・登録方法

(省略)

■事務連絡

(省略)

■閉会